栄養しが
EIYO SHIGA

No 69
2023.8

発行：守山市梅田町２番１号
セルバ守山110
公益社団法人　滋賀県栄養士会
会長　澤谷久枝
TEL 077-581-1366
FAX 077-558-6617
E-mail：info@shiga-ad.or.jp

あいさつ

公益社団法人滋賀県栄養士会
会長　澤谷　久枝

気象庁の分析によると、ここ45年間の中で、線状降水帯による豪雨の頻度は、約2倍と言われています。原因は、地球温暖化だそうです。皆さまの心身の健康と安全が守られますように願っております。

さて、5月21日の総会において、提案事項は全て可決され、2023年度の活動が始まりました。研修会はオンデマンド方式やオンラインをうまく取り入れて、一人でも多くの方が学んでいただける機会を維持しながら進めて参ります。当会での今年度の活動の重点目標の、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」については、市町から契約を頂き、疾病予防・重症化予防と生活機能の改善の取り組みを進めているところです。それぞれのエリアで登録されている栄養ケアステーションのメンバーが活動下さいます。また、災害支援チームにおいては、登録会員が35名となり、組織で動けるチームが立ち上がりました。有事に備え、我々管理栄養士・栄養士が知識・訓練を身につけ・社会貢献できるように活動を致します。

県民の皆さま向けには、『食と健康展』『栄養の日・栄養週間』『食育推進事業』を継続いたします。

会員お一人お一人の仕事やご奉仕によって、県民の皆さまが、食を通して健康で幸せな日々を過ごして頂けるように、計画された諸事業を一丸となって進めて参る所存です。ご支援、御協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

令和5年度 事業計画

公益社団法人としての責務を自覚しながら、県民の健康づくりや生活習慣病の予防、重症化予防、地域栄養ケアのための食生活の改善への啓発と食環境づくりを推進する。また、地域での実践活動を効果的に進めるために多職種協働を推進し、専門職との連携を図る。昨年、実施した広域連合一体化事業の実態把握を基に、ハイリスク・ポピュレーションに対して、栄養ケア・ステーションが介入できる体制を整える。災害時には、「日本栄養士会災害チーム（JDA-DAT）」が機能できるように推進する。

Ⅰ 研究事業

1、栄養士資質向上研修会

(1)生涯教育研修会

第1回研修会
開催日　8月1日～31日（オンデマンド研修）
演　題　乳幼児の栄養について
　　データー分析の実際について
　　小児肥満について

第2回研修会
開催日　9月1日～30日（オンデマンド研修）
演　題　時間栄養学について
　　糖尿病と食事
　　栄養食事指導におけるコーチング技術

第3回研修会
開催日　10月1日～31日（オンデマンド研修）
演　題　重症心身障害児・者の栄養管理の取り組みと地域連携
　　慢性腎臓病について

第4回研修会
開催日　12月1日～1月31日（オンデマンド研修）
演　題　薬と食べ物の飲み合わせ（薬剤と食欲低下、栄養障害について）
　　がん治療と味覚の影響
　　各種データーの見方

(2)多職種連携による栄養を考える研修会

Ⅱ 受託・協力事業

1、県民への知識普及

(1)健康づくり提唱のつどい研修会（協賛：ヤクルト）

(2)地域栄養ケア活動体制整備事業（県委託事業）

(3)若い世代への食育実践活動（県委託事業）

(4)食生活と植物油栄養に関する講習会（日栄受託事業）

2、栄養士の資質向上研修会

(1)栄養士再教育講習会（県委託事業）

3、学協会への後援

(1)日本食生活学会第67回大会（10月7日）

(2)日本スポーツ栄養学会第9回大会（9月9日～10日）

Ⅲ 普及・情報提供事業

1、県民への調査研究および知識普及

(1)第34回「食と健康展」（健康を考える食生活推進事業）

(2)お弁当コンテスト

(3)食育推進事業・栄養の日イベント

(4)広報誌発行（健康を考える食生活推進事業）

(5)ホームページによる情報提供

(6)JDA-DATしが事業

(7)栄養ケア・ステーション事業

Ⅳ 職域事業部事業

1、各職域事業部主催による研修会（会員以外も対象とする）

Ⅴその他

1、2023年度日本栄養士会通常総会

2、令和5年度全国栄養士大会・全国栄養改善大会

3、管理栄養士・栄養士養成施設への広報活動（滋賀県立大学、龍谷大学、滋賀短期大学）

各事業部活動紹介

●総務部・組織部　石本　朋子

総務・組織部は各職域事業部と連携を取りながら、会員増対策や組織強化、総会・理事会の開催、ホームページを担当しています。また、県民の皆様に、管理栄養士・栄養士の仕事への理解や魅力、栄養士会の存在を伝えています。

滋賀県栄養士会ホームページでは、食よし、体よし、心よしの三方よしをスローガンに、食育や栄養改善を通じて県民の健康の保持増進及び疾病の予防を図るとともに、管理栄養士・栄養士の資質向上に努め、県民の福祉の増進に寄与することを目的として、次のことを掲載しています。

○栄養士会の目的・会の事業・会の組織図・入会の案内
○生涯教育・各種研修情報コーナー
○研修会や朝食の動画配信
○各職域からのお知らせ
○栄養しがの最新版

などを掲載しています。

管理栄養士・栄養士が国民の健康づくり等に欠かせない職能団体として社会から認知されるためには、個々に行う様々な質の高い栄養指導、支援、食に関する指導は言うまでもありませんが、団体としての「数」の力は必要です。そのためには、すべての管理栄養士・栄養士が一丸となって組織の強化を図ることが重要です。お知り合いの方で栄養士として活動され、まだ入会されていない方がおられましたら、ぜひともお誘いいただき、会員増にご協力くださいますよう、よろしくお願いします。

担当　石本　朋子（公衆衛生）
　　田中　友紀（地域活動）
　　松原　絵美（CS担当）

●事業部　布施　順子

事業部では、会員だけでなく一般の皆様にも広く聴講いただけるような研修会の企画・運営を行っております。

今年度の活動として、

①滋賀県栄養士会総会記念講演
②栄養士再教育講習会（県受託事業）
③健康づくり提唱のつどい研修会（株式会社ヤクルト協賛）
④JDA-DATしが（日本栄養士会災害支援チーム）滋賀スタッフ養成・育成研修会
⑤多職種連携による栄養を考える研修会
⑥若い世代への食育実践活動（県受託事業）
⑦地域栄養ケア活動体制整備事業（県受託事業）
⑧植物油講演会（日本食物油協会協賛）

の実施を計画しております。

今年も、皆様に有意義な情報提供と、栄養士会活動に興味を持っていただけるような研修会を開催できるよう考えております。

今後も運営へのご協力と積極的なご参加をいただけますようどうぞ宜しくお願い致します。

担当　角　彩可（公衆衛生）
　　黒田佳奈子（福祉）
　　鈴木　太朗（研究教育）
　　中村　有利（福祉）
　　布施　順子（医療）

●県民サービス部　田川　麗子

県民サービス部は県民の健康増進および食生活改善に向けた情報啓発と普及を目的として3つの事業を担当しています。

①広報誌「栄養しが」の年2回発行

②食育啓発活動

第1回の食育イベントは令和5年6月18日（日）アル・プラザ近江八幡店1階イベントスペースにて開催されました近江八幡市健康福祉課主催の「はかって減らそうフェスタ」にて減塩ポイントのアドバイスと栄養相談を行いました。第2回と第3回は生活協同組合コープ滋賀様にご協力いただきましてイベントを実施致します。2回目は令和5年7月22日(土)～23日(日)コープもりやま店にて『間食の、すすめ』をテーマに開催を予定しております。

③食と健康展

令和5年11月23日（木）イオンモール草津店内にて「お弁当コンテスト」と同時開催を予定しております。感染対策を講じながら食に関する企画を色々と考えております。各事業にご協力いただいているスタッフの皆様には誠にありがとうございます。栄養士会の活動を知って頂く良い機会としてご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

担当　齋藤　香美（地域活動）
　　酒井　純江（地域活動）
　　桑原　頌治（研究教育）
　　関谷　陽子（学校健康教育）
　　田川　麗子（医療）

●学術研究部　中西　直子

今年度も生涯教育研修会は、webによるオンデマンド研修（期間中、時間の制約無しに講義をくり返し視聴可能）を開催いたします。

視聴期間は、2～3のテーマ毎に1ヶ月間と設定しましたので、是非、計画的にご視聴ください。尚、最終12月は、視聴期間を2ヶ月間と長めに設定いたしました。

内容につきましてはwebの特徴を活かし、全国よりご高名な先生方に講演いただきます。栄養指導のためのスキルや、病態栄養、小児から重症心身障害者の栄養管理等各事業部と関連した幅広いテーマで、皆様のお役に立つ生涯教育研修会の実施に努めて参ります。

認定制度につきましても当事業部で相談を受けつけておりますのでお気軽にお問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。

担当　岩崎　鈴子（福祉）
　　小川　孝子（学校健康教育）
　　井上　修治（医療）
　　中西　直子（医療）

●栄養ケアステーション　松原　絵美

栄養ケア・ステーションでは現在、特定保健指導（企業や保険組合）などの継続事業のほかに、単発事業として、食生活に関する講演会の講師派遣・栄養相談（個別）・レシピの栄養価計算や献立作成のアドバイスなど、県民の皆様が「おいしく・楽しく・健康的な食生活」を送れるよう事業に応じています。

今後も管理栄養士・栄養士の活動拠点として継続的に依頼に答えられるよう、皆様の御協力をお願い致します。是非栄養ケア・ステーションにご登録下さい。お待ちしております。

予算、決算報告

令和５年度 予算（損益ベース）

経常収益	16,047,100 円
経常費用	16,046,606 円
正味財産増減額	494 円

科　目	予算額	科　目	予算額
経常収益（円）		経常費用（円）	
基本財産運用収入	3,000	事業費支出	11,791,526
特定資産運用収入	100	管理費支出	4,255,080
入会金収入	40,000		
会費収入	4,700,000		
事業収入	0		
負担金収入	931,000		
受託収入	10,303,000		
補助金等収入	20,000		
寄付金収入	0		
雑収入	50,000		
経常収益計	16,047,100	経常費用計	16,046,606
経常外収益計	0	経常外費用計	0
当期正味財産増減額	494 円		
正味財産期首残高	9,015,796円		
正味財産期末残高	9,016,290円		

令和４年度 決算（損益ベース）

経常収益	11,255,143 円
経常費用	11,519,903 円
正味財産増減額	△264,760 円

科　目	決算額	科　目	決算額
経常収益（円）		経常費用（円）	
基本財産運用収入	130	事業費支出	6,402,576
特定資産運用収入	0	管理費支出	5,117,327
入会金収入	35,000		
会費収入	3,877,010		
事業収入	0		
負担金収入	870,600		
受託収入	5,761,541		
補助金等収入	0		
寄付金収入	0		
雑収入	710,862		
経常収益計	11,255,143	事業活動支出計	11,519,903
経常外収益計	0	経常外費用計	0
当期正味財産増減額	△264,760円		
正味財産期首残高	9,280,556円		
正味財産期末残高	9,015,796円		

日本栄養士会からの報告

冨田　文代

6月24日・25日に新大阪にて4年ぶりに対面形式で開催されました定時総会は、全ての議案が原案通り承認されましたことをご報告申し上げます。なお、決議事項は以下のとおりです。

【第1号議案】2022年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録承認の件

【第2号議案】役員報酬承認の件

【第3号議案】名誉会員承認の件

【協議事項】2023年度事業執行計画、予算について

【協議事項】公益社団法人日本栄養士会の重要課題

①国際関係

②政策集団としてのあり方

③研究教育センター（仮称）の設立について

特別講演では、厚生労働省健康局健康課栄養指導室長　清野富久江氏が健康日本21（第3次）の策定、東京栄養サミット2021の開催、特定検診・特定保健指導第4期見直しの概要、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施、第8次医療計画の策定、医療施設における栄養管理の推進等、「国の栄養施策の動向」についてご講演下さいました。そして、誰一人取り残さない栄養施策のさらなる充実に向けては、①管理栄養士・栄養士の質の担保　②栄養ケア・ステーションの充実　③成果の見える化が重要であると締めくくられました。

なお、議案等の内容はホームページ会員限定ページにて掲載されますので、詳細についてはそちらをご覧ください。

受賞おめでとうございます

滋賀県知事表彰

大田 初代

この度は、知事表彰という大きな賞を賜り誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

私が在宅栄養士として本格的に活動を始めましたのは、昭和五十九年、五人の栄養士と小さな会を立ち上げた時でした。その頃、中村丁次先生や宗像伸子先生が、テレビや新聞等で栄養情報を伝達されており、私たちにも栄養相談や健康料理教室の依頼をいただくようになり、地域の栄養士が社会に少しずつ認めてもらえる時代になっていきました。

その後、平成十七年に仲間の栄養士とぴーまん食楽部を立ち上げ、あらゆるステージの方と栄養を通してつながらせてもらっています。

これからも多くの皆さんに支えてもらっていることに感謝しながら努力を積み重ねていきたいと思います。

滋賀県栄養士会会長表彰

河本 かよ

この度は、滋賀県栄養士会会長表彰をいただき、誠にありがとうございました。これもひとえに地域で活動する際にお世話になった関係者の皆様、共に活動するぴーまん食楽部の仲間のご指導とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。様々な世代の元気な方々に食べることの大切さを伝えることは時に難しいこともありますが、栄養士会で、多くのことを学ばせて頂きながら、子ども達が健やかに育ち、大人は心身ともに健康で過ごせるよう地域の方々に「食」について伝えていきたいと考えています。この受賞を励みに、今後も地域での活動を続けてまいりたいと思います。

髙田 しげ子

この度、滋賀県栄養士会会長表彰を拝受し、全く身の引き締まる思いでございます。

卒業後、繊維会社の栄養士として入社し、後に嘱託医指導の下、社員の健康管理、衛星管理にも係るようになりました。五里霧中でしたが、近江八幡市の保健所での研修会で近隣の工場給食の実態を見学させていただいたことが今に思えば私の基礎になっているかと思います。その後、二十年程の空白があり、栄養士としての全てを忘れたような生活をしておりましたが、その頃栄養士会『地栄協』の人たちが八日市の保健所で勉強会をされていることを知り、参加させていただきました。会員の方達の熱意に接し栄養士としての第二の出発となりました。今も私が保健センターや地域活動などで乳児から高齢者まであらゆる世代の食と健康を守る場に係らせていただけるのは栄養士会の諸先輩方や会員の皆様方のお陰と心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

田川 麗子

この度は、滋賀県栄養士会会長表彰を賜り、ありがとうございました。これまで長年仕事が続けてこられたのも先輩方や職場の同僚の支えがあってのことと感謝しています。

栄養士として働き始めたのは京都府内の総合病院でした。調理業務からのスタートで、調理主任から手の遅さや段取りの悪さなどを怒られる毎日だったことが思い出されます。今となっては調理現場を経験し、治療食の調理を任された経験があるから、献立作成や栄養指導業務に活かされているのだと思っていますし、現場の管理業務も務まるようになったではと思います。

京都での経験を踏まえて、滋賀病院で勤務をし九年になります。滋賀病院は私が就職した次の年度に独立行政法人となりました。新しい組織で地域とのつながりを大切に患者さんに信頼される必要とされる仕事ができるよう努力して参りたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

冨田 文代

この度はこのようなありがたい賞を頂きまして本当にありがとうございました。これまでコツコツと、自分にできる精一杯の成果を出そうと頑張ってきた事が、このような会長表彰という形となった事で一つの良い意味での節目になったのかな、と感慨深い思いでいっぱいでございます。このような素晴らしい表彰を頂けましたのも、皆さまのお力添えがあってこそだと存じております。これまでご助力頂いた皆様方には感謝してもしきれません。これからもより一層気持ちを引き締めて頑張って参ります。本当にありがとうございました。

服部 淳子

この度滋賀県栄養士会から会長表彰に選んでいただき、まことに感謝に堪えません。

私は旧石部町に栄養士として入職しました。平成十六年に甲西町と合併し、湖南市となり、その間に管理栄養士と滋賀県糖尿病療指導士の資格を取り、定年退職までの間に保育園の給食業務を始め、乳幼児から成人の健診での栄養指導、特定健診特定保健指導まで栄養士として務めさせていただきました。

栄養士会の理事の仕事もさせていただき、様々な事業を通じて改めて食の大切さを感じました。これまで培ってきた経験を活かして、これからも管理栄養士として満足してもらえる指導ができればと思います。

理事紹介

●会　長　澤谷久枝
●副 会 長　冨田文代
●副 会 長　清水満里子
●常務理事　布施順子
●事業担当理事
布施順子・中村有利・黒田佳奈子
角彩可・鈴木太朗
●総務・組織担当理事
石本朋子・田中友紀・松原絵美
●学術研究担当理事
中西直子・岩崎鈴子・小川孝子
井上修治
●県民サービス部担当理事
田川麗子・関谷陽子・齋藤香美
酒井純江・桑原頌治
●監　事
林繁里・巽達也・朝見祐也

新理事あいさつ

◆県民サービス部　桑原　頌治

滋賀県立大学の桑原頌治と申します。コロナ感染症の社会的混乱が収まりつつある中で拝命し、身の引き締まる思いでおります。皆様のご意見、ご助力を賜りながら努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◆事業部　鈴木　太朗

この度、理事を務めさせていただきます。不慣れなことで未熟な点も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでも栄養士会の発展に寄与できますよう、頑張ってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年度 公益社団法人 滋賀県栄養士会 通常総会 概要

令和5年5月21日(日)G-NETしが男女共同参画センターにおいて、令和5年度通常総会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、これまでは書面議決、オンラインを併用した開催方法でしたが、今年度は4年ぶりの対面開催となりました。

総会に先立ち、滋賀県知事表彰、滋賀県栄養士会会長表彰が行われ、6名の方が受賞されました。

会員数526名　会場出席50名、委任状提出220名、計270名　定款17条の規定により成立しました。

議事

第1号議案　令和4年度事業報告

第2号議案　令和4年度収支決算報告、財産報告、監査報告

第3号議案　協議事項①　令和5年度事業計画

協議事項②　令和5年度収支予算

第4号議案　役員交代について

全ての議案について承認されました。

役員交代では、佐野光枝理事、吉江明広理事の退任に伴い、後任に研究教育事業部より桑原頌治理事、鈴木太朗理事が選出、承認されました。

総会後は、賛助会員11社によるPRタイム、展示が行われました。

記念講演報告

日　時：令和5年5月21日(日)13時30分～15時

テーマ：「栄養士とは何か―歩みから拓くその先の明日―」

講　師：(公社)日本栄養士会
監事・弁護士
早野 貴文　氏

参加者：県内会員38名
県外会員12名　計50名

早野氏のご講演では、古代ギリシャ時代にまで遡り、現代に至るまでの栄養士に関する制度について、弁護士視点で紐解いていただき、今まで考えたこともなかった栄養士像を考えることができました。

定時総会と同様に4年ぶりとなる対面形式での本講演会には、近隣府県からのご参加もあり、講演内容のみならず他府県との交流の場ともなり、実りのある時間となりました。

職域事業部だより

学校健康教育事業部

小川　孝子

学校健康教育事業部では、近年、栄養教諭や管理栄養士、栄養士に求められている「個別的な相談指導」の研修会を、久々に対面で開催したいと考えています。また、会員同士の交流や情報交換の場を設けたいと思っています。

安全・安心・美味しい給食の提供と食育の推進を目指し、自らの資質向上と、未来を担う子どもたちが健やかに育ち、力を発揮できるように、会員の皆様と一緒に考え、行動していければと思います。昨年度は会員数も若干増えました。今年も、会員増に取組、魅力ある事業を実施していきたと思います。

公衆衛生事業部

角　彩可

今年度公衆衛生事業部では、公衆衛生事業部研修会および地域活動事業部・公衆衛生事業部合同研修会の開催を予定しています。

今年度は、国で健康増進計画が改訂されることから、滋賀県及び県内一部の市町においても健康増進計画が改訂されます。そこで公衆衛生事業部研修会では、各種データを活用した地域における事業の企画・立案・評価・見直しの方法を学んでいただき、計画の策定及び推進に活かしていただくことを目的とした研修会を予定しております。

また、地域活動事業部・公衆衛生事業部合同研修会では、令和6年度から始まる第4期特定健診・特定保健指導に向け、成人期の方への栄養指導について考えていただける研修会を考えています。

会員の皆様がより一層、県民の健康づくりのためにご尽力いただけるよう、情報提供や学習の場を設けていきたいと思います。今後もご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

地域活動事業部

田中　友紀

今年度の公衆衛生事業部との合同研修会は、公衆衛生事業部主催にて開催予定です。また、9月16日に、「地域活動事業部近畿ブロック研修会」を和歌山県においてハイブリッドにて開催致します。「心と体の気づきと行動変容」をテーマとした講演と情報交換の予定です。2月には、「地域活動事業部事業報告会」および「地域活動事業部研修会」の開催を予定しております。スキルアップの為に、是非とも多くの皆様の研修会へのご参加をよろしくお願い致します。

また、運営委員会を7月と1月にセルバ守山にて実施予定をしております。情報共有により地域活動事業部全体の課題を把握し、活動しやすい体制づくりの強化が出来ればと思います。各地区の運営委員さんをはじめ会員の皆様には、引き続きご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

研究教育事業部

中村　富予

研究教育事業部では、9月に「体組成評価の最前線（仮題）」をテーマに龍谷大学にて講習会を開催します。また、2月には滋賀県立大学にて講習会を開催する予定です。ともに対面およびオンラインでの配信を予定しております。具体的な日程や方法に関しましては後日連絡させていただきます。

また、日本栄養士会・研究教育部会では9月23日（土）に「新時代の栄養士・管理栄養士育成～道を切り拓く術を学ぶ～」と題して研修会をオンラインにて開催いたします。また2月には全国リーダー研修会を企画しています。是非、ご参加ください。詳細は、日本栄養士会のホームページをご覧ください。

医療事業部

巽　達也

令和6年度の医療・福祉・障害のトリプル改定まで1年を切りました。食事療法学会で厚労省担当官から次期改定では医療と介護の連携が改定内容の大きな柱になると説明がありました。昨年度は医療・福祉両事業部において栄養情報の連携の研修会を企画いたしましたが、現状把握が先ということとなり、栄養情報連携におけるアンケート調査を行いました。医療においては、ほとんどの地域でコロナまん延前には顔のみえる関係があり、地域間の集まりも開催されていた。現状は開催が遅延、未開催になっている。また都市部においては関係づくりができていないような状況であることがわかりました。改定に向けて各地域での連携が再開できるような取り組みを実施できないか議論をして取り組んでいく予定です、

昨年の診療報酬改定では周術期や集中治療室における栄養管理について評価されました。また特定機能病院では病棟における栄養管理が評価され病棟配置が可能になりました。次期改定では多くの施設の病棟配置につながるものと思われます。6月に全国で一斉の実態調査が行われ、その集計が次期改定の基礎資料となります。ご協力いただいた県内施設の担当者の方々にはご協力のお礼を申し上げます。

最後に次期改定では、診療録の記録にいわゆるPES形式の報告が必要になる予定です。昨年度の研修会ではそのいきさつや報告の方法について簡単に説明いたしましたが、40名ほどの参加にとどまっております。是非とも栄養士会の開催される栄養ケアプロセス研修にご参加いただき次期改定に備えていただくようよろしくお願いいたします。

福祉事業部

岩崎　鈴子

福祉事業部では、年々、私たちの活躍の場が広がりつつあり、それと共に丁寧な質の高い栄養ケア・マネジメント等が求められてきています。この事を踏まえ、高齢・障がい・児童の各分野で研修会を開催したいと考えております。その中で、会員同士の交流や情報交換会の場も提供していきます。今年度もオンライン、集合型とオンラインを合わせたハイブリッド型の開催形式を予定しております。

また、日本栄養士会においても前年度同様、各分野（高齢・障がい・児童）で経験年数に応じた研修会を開催しております。

栄養ケア・マネジメントや各分野に特化することを学び、更に自己研鑽することにより、どこにいても、質の高いケアを提供できること、課題を学び実践に繋げていくことを目的としています。

皆さまのご参加をお待ちしております。各研修会の詳細は、滋賀県栄養士会のホームページをご覧ください。

理事会だより

令和5年5月21日（日）の総会と記念講演終了後に、第1回の理事会が開催されました。

理事2名の退任に伴い、新理事2名を迎え、その報告が行われました。その後、各事業部の新年度の事業計画と進捗状況の確認、協力体制についての協議などを行いました。

第2回理事会は6月10日（土）に開かれ、各事業部より提案のあった今年度の取り組みについて協議しました。

第3回理事会を8月6日（日）に開催します。

より良い栄養士会の運営に向け、会員の皆様のご意見やご提案がございましたら理事または事務局までご連絡ください。

事務局だより

一、メール配信について

会員の皆様にはご希望の方のみ研修会の案内をメールで配信しています。

ご希望の方は、滋賀県栄養士会のメールに「メール配信希望」と書いて送ってください。

二、会員登録変更について

氏名、住所、勤務先などに変更がありましたら、変更届を事務局に提出してください。（ホームページよりプリントできます）

また、日本栄養士会の会員のページより直接、変更が可能です。

三、会費について

栄養士会の会費振込ですが、**クレジット決済**ができます。日本栄養士会ホームページのマイページより変更ができます。

お知らせ

栄養士会では県からの受託事業として、若い世代の県民が自分の健康や食生活に関心を持ち、「何を」「どれだけ」「どのように」食べたらよいかを具体的に知り、生活習慣として実行できるよう、県内の管理栄養士・栄養士を目指す学生による『おすすめ朝食動画』を発信しています。

SHIGA.EIYOU

Instagram 滋賀県栄養士会公式アカウント

https://www.instagram.com/shiga.eiyou/

食育イベントを実施しました

楽しく減塩を知る はかって減らそうフェスタ

近江八幡市健康推進課と平和堂アル・プラザ近江八幡店共催により、6月18日に「楽しく減塩を知る「はかって減らそうフェスタ」が開催されました。会場では、八幡蒲生薬剤師会・滋賀県栄養士会による相談ブース、1日の野菜摂取量を測るブース、骨密度測定のブースが設けられました。近江八幡市の公式キャラクターの塗り絵や、豆つかみコーナーではお子様たちが集中して取り組む様子も見られ、お箸の使い方等のアドバイスをさせていただきました。また、健康推進員さんによる野菜ダンスの披露もありました。

各ブースでは減塩に関するクイズラリーがあり、当初の予想を大きく上回るたくさんのお客さまで終始賑わい、用意していたパンフレット類が早々に無くなるほどでした。栄養士会のブースでは〝カレー粉に塩分は含まれる？〟といったクイズを用意、参加された方々はカレー粉とカレールウの違いを学び、減塩のアドバイスに感心されていました。

また、日々の食生活の中での高血圧症に関する調理法のアドバイスや、減塩レシピなどを見て、熱心に質問されるなど、減塩に対する意識の高さが伺えました。

しが栄養ケア・ステーションのご案内

公益社団法人滋賀県栄養士会が開設している「しが栄養ケア・ステーション」は、会員である管理栄養士・栄養士が専門的な立場で「食」を通して県民の皆様の健康づくりを応援している機関です。

- 特定保健指導
- 訪問栄養食事指導
- 栄養・食事相談（医療機関・事業所・一般市民・各種イベントなど）
- 講演・講習会（食育講座・料理教室・生活習慣病予防講座・介護予防教室など）
- 栄養価計算・献立作成
- 新聞・雑誌への記事掲載

など幅広く対応させていただきます。お気軽にご相談ください。詳しくは滋賀県栄養士会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ・お申込みは
滋賀県栄養士会事務局
TEL 077-581-1366
FAX 077-558-6617
までお願いします。

入会のご案内

管理栄養士・栄養士により組織された職能団体「栄養士会」に入会して、よき指導者や仲間と一緒に活動しましょう！

- **入会のメリット**

＊無料の各種研修会に参加し、キャリアアップできる
＊「日本栄養士会雑誌」や「滋賀県栄養士会の広報誌」で情報収集できる
＊同じ職域や地域の仲間との交流ができる
＊万が一の事故に備えて最大一億円の栄養士賠償責任保険に加入できる
＊しが栄養ケア・ステーションの人材バンクに登録し、就職や転職に活かす　など

- **年会費**：1万4千円（入会時のみ別途入会費：千円）
- **入会の手続きは、**

①栄養士会事務局に直接申し込む
②ホームページから入会申込書を印刷して申し込む
③ホームページの入会フォームから申し込む

皆様のご入会をお待ちしています。

食と健康展のご案内

令和5年11月23日（木・祝）にイオンモール草津店内1階レストランコートにて「お弁当コンテスト」と同時開催の予定です。今年もお弁当コンテストの「イオンモール賞」の投票や、血圧の測定など、当日参加していただける企画もございます。多くの方のお越しをお待ちしております。

入場無料

- **開催日**：**令和5年11月23日（木・祝）**
- **時　間**：10時～15時
- **場　所**：イオンモール草津　1Fレストランコート

・健康チェックコーナー
・低栄養予防や生活習慣病予防に関するコーナー
・食育コーナー
・食品ロスへの取り組みに関する情報提供のコーナー
・災害時の支援（JDA-DAT）、災害時の食事、備蓄品に関することのコーナー
・その他、滋賀県栄養士会活動紹介等　**血圧測定、レシピ提供あり**
※諸般の事情により一部内容が変更になる場合があります

◆主催：公益社団法人　滋賀県栄養士会
◆協賛：イオンモール草津（予定）◆後援：滋賀県、滋賀県教育委員会（予定）

〈問い合わせ先〉公益社団法人 滋賀県栄養士会 TEL：077-581-1366

賛助会員の紹介

令和五5度「賛助会員」の皆さまです。（五十音順）

- ㈱アイホー
- 味の素㈱
- アボットジャパン㈲
- アルフレッサ㈱
- ㈱いわさき
- ウオキ㈲
- 大塚製薬㈱
- ㈱大塚製薬工場
- 京滋ヤクルト販売㈱
- サンスター㈱
- 信濃化学工業㈱
- ㈱シニアライフクリエイト
- タナカフーズ㈱
- テルモ㈱
- 東洋羽毛関西販売㈱
- ㈱ナリコマエンタープライズ
- 日化産業㈱
- 長谷川化学工業㈱
- ㈱丸八ヒロタ
- ㈱明治
- 山大商事㈱

（合計21社　6月末現在）（敬称略）

栄養士会では、多くの賛助会員の皆様のご理解とご協力を頂きながら毎年、充実した運営ができており感謝申し上げます。

今後とも引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

編集後記

「栄養しが」を発行するにあたり、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。コロナが5類感染症へ移行となり、様々な規制が緩和され、社会全体にコロナ禍前の活気が戻りつつあるように感じます。基本的な感染対策に気を付けながら、皆様と直接お会いできる機会が増えそうです。今後も、滋賀県栄養士会の活動と発展に寄与していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。